

大学 の 歴史

私立獣医学校時代		1881 (明治14) 年 - 1889 (明治22) 年
1881 (明治14) 年	:	東京市小石川区 (現 東京都文京区) 護国寺境内にて「私立獣医学校」開校
私立東京獣医学校時代		1892 (明治25) 年 - 1902 (明治35) 年
1892 (明治25) 年	:	牛込区市ヶ谷加賀町 (現 新宿区市ヶ谷加賀町) にて「私立東京獣医学校」として再興
1909 (明治42) 年に麻布市兵衛町 (現 港区六本木) にて麻布区役所が竣工 (のちに学校校舎として武蔵野市へ移築)		
私立日本獣医学校時代		1911 (明治44) 年 - 1936 (昭和11) 年
1911 (明治44) 年	:	荏原郡目黒村下目黒 (現 目黒区下目黒) にて「私立日本獣医学校」として再興
日本高等獣医学校時代		1936 (昭和11) 年 - 1945 (昭和20) 年
1937 (昭和12) 年	:	目黒から現在の校地 (武蔵野市) へ移転
1938 (昭和13) 年	:	校名を「日本高等獣医学校」と改称
日本獣医畜産専門学校時代		1945 (昭和20) 年 - 1949 (昭和24) 年
1945 (昭和20) 年	:	校名を「日本獣医畜産専門学校」と改称
1947 (昭和22) 年	:	畜産科の設置が認可される
日本獣医畜産大学時代		1949 (昭和24) 年 - 2005 (平成17) 年
1949 (昭和24) 年	:	「財団法人日本獣医畜産大学」を開学し、獣医学科と畜産学科を設置
1951 (昭和26) 年	:	私立学校法制定に伴い、本学財団組織を学校法人組織に組織替えし、学校法人日本獣医畜産大学となる
1952 (昭和27) 年	:	「学校法人日本医科大学」と合併
1967 (昭和42) 年	:	畜産食品工学科の設置が許可される
1992 (平成4) 年	:	山梨県上九一色村にて「付属牧場 富士アニマルファーム」開場
2000 (平成12) 年	:	畜産食品工学科を食品科学科と改称
2001 (平成13) 年	:	畜産学科を動物科学科と改称
2005 (平成17) 年	:	獣医学部に獣医保健看護学科を設置
日本獣医生命科学大学時代		2006 (平成18) 年 - 現在
2006 (平成18) 年	:	校名を「日本獣医生命科学大学」と改称
2015 (平成27) 年	:	1号棟に「付属ワイルドライフ・ミュージアム」を設置

ご 利用 案内

開館期間

● オープンキャンパス ● 大学祭 ● その他特別公開期間

開館期間以外の見学をご希望の方は、
見学希望日前日までに申請が必要です。

開館期間以外の見学可能日 (要事前連絡) ■ 火曜日～金曜日 10:00～16:00
■ 土曜日 11:00～17:00

休館日

● 日曜・月曜・祝日 ● 年末年始 ● 大学の定める休日

※その他臨時休館あり

入館料

無料

利用上の注意

館内での喫煙及びご飲食はできません
建物の都合上、エレベーターや車椅子昇降機はございません

見学について

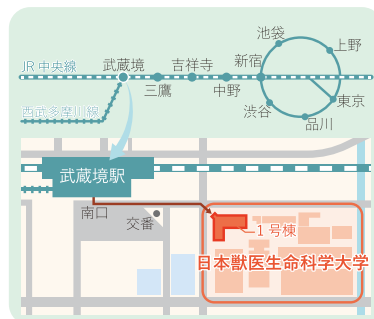
展示替えや大学運営の都合により、必ずしもご希望に添えない場合がございます。また、回答にお時間をいただく場合もございます。あらかじめご了承ください。詳細な情報は大学公式サイト内の博物館ページをご覧ください。
(日本獣医生命科学大学 公式サイト <http://www.nvlu.ac.jp/>)

お 問 い 合 わ せ 先

日本獣医生命科学大学 付属ワイルドライフ・ミュージアム

☎ 電話 : 0422-31-4151 ☒ E-mail : museum@nvlu.ac.jp

アクセス



日本獣医生命科学大学
(第一校舎)

JR中央線・西武多摩川線
「武蔵境」駅
南口より徒歩2分

大学正門正面の建物 (1号棟)
の2階に展示室があります

日本獣医生命科学大学 付属ワイルドライフ・ ミュージアム



日本獣医生命科学大学は、1881（明治14）年に日本初の私立獣医学校として開校して以来、日本の獣医畜産学の発展とともに歩み続けてきました。附属ワイルドライフ・ミュージアムは、本学の歴史ならびに日本の獣医畜産学の歴史に関する資料の収集・展示を行うことを第一の目的とし、2015（平成27）年に設置された本学付属の博物館です。

博物館内には2つの展示室（歴史系展示室・自然系展示室）を設けています。歴史系展示室では獣医畜産学に関する資料を中心に、自然系展示室では里山の野生動物に関する資料を中心に展示を行っています。

小さな博物館ではありますが、学内の研修や地域のイベントなど、様々な形で活用されています。どうぞごゆっくりお楽しみください。

本館（1号棟）について

現在、博物館として活用されている本館（1号棟）の歴史は、1909（明治42）年まで遡ることができます。この年の6月、麻布市兵衛町2丁目（現 港区六本木3丁目）にて、麻布区役所の庁舎が竣工しました。区役所庁舎は1923（大正12）年の関東大震災を乗り越え、約20年間活用されましたが、1935（昭和10）年に新たに建てられた庁舎での事務が開始され、その役目を終えました。

このころ、現在の校地である武蔵野市にて、本学の前身校である日本高等獣医学校の校舎の建築が始まります。この時、使われていなかった麻布区役所旧庁舎を、学校校舎として活用するために移築したものが現在の本館です。



家畜の診療に関する古文書

歴史系展示室

歴史系展示室では、130年以上の歴史を持つ本学に関する資料を中心に、獣医畜産学の歴史に関する資料の展示を行っています。また、竣工から100年以上の歴史を持つ、本学本館（1号棟）に関する解説も行っています。



明治時代の獣医書
（家畜医範）



1920年代の顕微鏡



展示室の様子



里山の動物の骨格標本
（ニホンジカ）

自然系展示室

自然系展示室では、里山で暮らす野生動物に関する資料を中心に、野生動物の生態や形態が学べる展示を行っています。また、その時々で話題となり、重要となる課題についての企画展を開催しています。



里山のジオラマ

里山の動物の剥製（ホンドギツネ）



平成27年度企画展の様子